

関西へのおもな影響（統計データ）

【全般】 近畿財務局 管内情勢報告 4月27日

○総括判断

「管内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制されるなか、足下で急速に下押しされており、極めて厳しい状況にある」

項目	前回（2年1月判断）	今回（2年4月判断）	前回比較
総括判断	緩やかに拡大しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制されるなか、足下で急速に下押しされており、極めて厳しい状況にある	↓

○各項目の判断

項目	前回（2年1月判断）	今回（2年4月判断）	前回比較
個人消費	緩やかに回復している	新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に減少している	↓
生産活動	回復のテンポが緩やかになっている	新型コロナウイルス感染症の影響により、減少している	↓
雇用情勢	一層の改善が進んでいる	改善しているものの、新型コロナウイルス感染症の影響がみられる	↓
設備投資	元年度は前年度を上回る見込みとなっている	元年度は前年度を上回る見込みとなっている	→
企業収益	元年度は減益見込みとなっている	元年度は減益見込みとなっている	→
住宅建設	前年を下回っている	前年並みとなっている	↔
輸出	前年を下回っている	前年を下回っている	→

【先行き】

先行きについては、新型コロナウイルス感染症の影響による極めて厳しい状況が続く見込みであり、さらなる下振れリスクにも十分注意する必要がある。金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。

【おもな業種別】

(1) 小売業 百貨店・スーパーの販売状況（令和2年4月）

・概況

前年同月比28.7%減（全国18.6%減） 7ヶ月連続で前年を下回った

・4月7日の緊急事態宣言により休業または食品売り場のみの営業となったため、売り上げは大幅に減少。（百貨店）

・巣ごもり需要で食品と一部日用品が大きく伸びた一方で、衣料品の需要は大きく消失。

（出典：近畿経済産業局 百貨店・スーパー販売状況4月速報）

[業態別販売額及び前年同月比]

（単位：百万円、%）

	総合								
	販売額	前年同月比		販売額	前年同月比		販売額	前年同月比	
		全店	既存店		全店	既存店		全店	既存店
近畿	222,921	▲ 28.7	▲ 30.4	31,422	▲ 74.6	▲ 74.6	191,498	1.3	0.6
福井	5,125	▲ 18.9	▲ 15.1	X	X	X	X	X	X
滋賀	21,537	2.4	▲ 0.1	X	X	X	X	X	X
京都	25,216	▲ 37.5	▲ 39.4	4,644	▲ 75.8	▲ 75.8	20,573	▲ 2.6	▲ 4.3
大阪	91,270	▲ 39.5	▲ 41.1	17,696	▲ 77.3	▲ 77.3	73,573	1.0	0.7
兵庫	55,429	▲ 17.3	▲ 19.4	5,311	▲ 70.7	▲ 70.7	50,118	2.4	1.0
奈良	15,766	▲ 10.8	▲ 11.6	X	X	X	X	X	X
和歌山	8,578	▲ 10.2	▲ 10.2	X	X	X	X	X	X
全国	1,344,466	▲ 18.6	▲ 22.1	139,724	▲ 71.5	▲ 71.1	1,204,742	3.6	0.9

対前年同月比

商品	総合		百貨店		スーパー	
	全店	既存店	全店	既存店	全店	既存店
合計	▲ 28.7	▲ 30.4	▲ 74.6	▲ 74.6	1.3	0.6
衣料品計	▲ 79.9	▲ 79.9	▲ 87.2	▲ 87.2	▲ 55.7	▲ 55.2
紳士服・洋品	▲ 79.0	▲ 79.0	▲ 89.3	▲ 89.3	▲ 56.6	▲ 55.6
婦人・子供服・洋品	▲ 81.9	▲ 81.9	▲ 88.1	▲ 88.1	▲ 58.1	▲ 57.4
その他の衣料品	▲ 60.9	▲ 61.0	▲ 70.3	▲ 70.3	▲ 38.0	▲ 37.4
身の回り品	▲ 80.0	▲ 80.2	▲ 88.1	▲ 88.1	▲ 36.6	▲ 36.1
飲食料品	▲ 0.1	▲ 1.5	▲ 49.3	▲ 49.3	10.5	9.7
家具・家電・家庭用品計	▲ 36.4	▲ 38.3	▲ 74.5	▲ 74.5	▲ 9.9	▲ 11.3
家具	▲ 60.2	▲ 60.3	▲ 72.2	▲ 72.2	▲ 26.1	▲ 25.6
家庭用電気機械器具	▲ 21.5	▲ 25.5	▲ 47.3	▲ 47.3	▲ 20.4	▲ 24.5
家庭用品	▲ 35.9	▲ 37.0	▲ 76.2	▲ 76.2	▲ 1.2	▲ 1.5
その他の商品	▲ 45.5	▲ 46.8	▲ 75.0	▲ 75.0	▲ 12.5	▲ 13.1
食堂・喫茶	▲ 91.1	▲ 91.7	▲ 91.8	▲ 91.8	▲ 84.1	▲ 91.1

(2) 運輸業 JR西日本輸送概況

・概況

外出自粛の影響が大きくでている。

主要駅の利用状況

	前年同期間比		
	大阪駅	京都駅	三ノ宮駅
5/7~8	32%	28%	36%
5/9~10	15%	14%	20%
5/11~15	33%	27%	36%
5/16~17	18%	16%	22%

新幹線・在来線特急・近畿圏の利用状況

	前年同期間比			
	山陽新幹線	北陸新幹線	在来線特急	近畿圏
4月	12%	8%	11%	29%
5/1~17	8%	5%	7%	23%

(出典：JR西日本ホームページ)

(3) 宿泊業 宿泊施設タイプ別客室稼働率(全国数値) 4月

(%)

全体	前年 同月比	旅館	前年 同月比	リゾート ホテル	前年 同月比	ビジネス ホテル	前年 同月比
16.6	▲ 48.1	7.8	▲ 31.6	5.9	▲ 51.6	25.2	▲ 53.7

シティ ホテル	前年 同月比	簡易 宿所	前年 同月比	会社・団体 の宿泊所	前年 同月比
11.8	▲ 71.0	7.6	▲ 25.2	6.0	▲ 26.3

(出典：観光庁宿泊旅行統計調査)

(4) 自動車製造 新車販売台数(全国数値) 5月

車種	当月(A)	前年(B)	A/B%	本年累計	前年累計	対比%
普通乗用車	59,649	119,216	50.0	525,811	695,976	75.6
小型乗用車	64,132	93,420	68.6	490,485	552,270	88.8
小計	123,781	212,636	58.2	1,016,296	1,248,246	81.4
普通貨物車	9,544	13,176	72.4	66,465	75,852	87.6
小型貨物車	14,242	20,689	68.8	96,782	114,719	84.4
小計	23,786	33,865	70.2	163,247	190,571	85.7
バス	411	837	49.1	5,294	6,306	84.0
合計	147,978	247,338	59.8	1,184,837	1,445,123	82.0

(出典：一般社団法人 日本自動車販売協会連合会)

【新型コロナウイルス関連破たん状況】

	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	徳島県	連合計	全国計
件数	1	3	23	13	1	0	0	2	43	256

(出典：東京商工リサーチ 「新型コロナウイルス」関連破たん状況【6月17日現在】)

【雇用関係】

○就業状態別 産業別就業者数及び完全失業率

	2020年4月			2020年3月		
	実数	対前年同月		実数	対前年同月	
		増減	増減率(%)		増減	増減率(%)
〔雇用形態別雇用者〕						
正規の職員・従業員	3563	63	1.8	3506	67	1.9
非正規の職員・従業員	2019	-97	-4.6	2150	-26	-1.2
〔主な産業別就業者〕						
農業、林業	211	1	0.5	188	-7	-3.7
建設業	491	-12	-2.4	512	3	0.6
製造業	1040	-17	-1.6	1045	-24	-2.3
情報通信業	242	20	9.0	228	2	0.9
運輸業、郵便業	351	15	4.5	349	12	3.6
卸売業、小売業	1048	-33	-3.1	1083	17	1.6
金融業、保険業	163	-2	-1.2	152	-5	-5.2
不動産業、物品賃貸業	139	15	12.1	135	3	2.2
学術研究、専門・技術サービス業	248	9	3.8	236	13	5.5
宿泊業、飲食サービス業	373	-46	-11.0	401	-14	-3.5
生活関連サービス業、娯楽業	225	-11	-4.7	234	3	1.3
教育、学習支援業	319	-7	-2.1	316	-11	-1.9
医療、福祉	855	15	1.8	878	40	4.8
サービス業(他に分類されないもの)	449	-8	-1.8	454	-6	-1.3
〔完全失業率(%,ポイント)〕						
総数	2.6	0.1	...	2.5	0.1	...

(出典：総務省統計局 労働力調査(基本集計) 2020年(令和2年)3月及び4月分結果)

【観光関係】

(1) 訪日外客数

8ヶ月連続で前年同月を下回り、1964年の統計開始以降過去最少

(単位：人)

	2019年	2020年	伸び率(%)
1月	2,689,339	2,661,022	-1.1
2月	2,604,322	1,085,147	-58.3
3月	2,760,136	193,700	-93.0
4月	2,926,685	2,900	-99.9
5月	2,773,091	1,700	-99.9

(出典：日本政府観光局 訪日外客数(2020年5月推計値))

○観光関係における国内外のおもな動き

	関西・日本国内の動き	各国との関係
1月	24日 武漢に滞在している日本人のうち帰国希望者全員を、チャーター機を派遣して帰国させる方針を発表	27日 中国政府が団体ツアー及び航空券とホテルのパッケージ商品の販売を禁止
2月	3日 ダイヤモンド・プリンセス号が神奈川県横浜港に帰港	
3月	24日 IOCと東京2020組織委員会が2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を1年程度延期することを発表	9日 中国及び韓国を、日本における検疫強化、査証の無効化等の対象に指定 10日 イタリア全土に移動制限が発令 16日 イギリスにおいて、不要不急の旅行・外出自粛要請、外国への渡航禁止勧告等が発令。フランスにおいても同日、外出制限措置等が発令 17日 台湾において、日本への渡航警戒レベルが引上げ 19日 アメリカにおいて、外国への渡航中止勧告等が発令 21日 イギリス、フランス、イタリア等38か国を日本における検疫強化、査証の無効化等の対象に指定
4月	7日 大阪府、兵庫県をはじめ7都府県を対象に緊急事態宣言が発令 16日 緊急事態宣言の対象地域を7都府県以外の全道府県に拡大	3日 アメリカ、イギリス、中国、韓国、台湾等49か国を日本における上陸拒否の対象に指定
5月	21日 関西全圏域で緊急事態宣言が解除 25日 全都道府県で緊急事態宣言が解除	

(2) 関西国際空港利用状況

発着回数、航空旅客数ともに大幅に減少。国際貨物便については、旅客便減少による供給のひっ迫から、運航便数が大幅に増加したものの、貨物扱量自体は微減

- ・総発着回数：4,411回（前年同月比75%減）
- ・総旅客数：7.3万人（前年同月比97%減）
- ・国際線貨物便発着回数：2,002回（前年同月比72%増）
- ・国際貨物扱量：59,593トン（前年同月比8%減）

（出典：関西エアポート株式会社 2020年4月利用状況）

【今後の予測】

○緊急事態宣言及びその後の経済社会活動の変化により、2020年度の関西経済への影響は、民間最終消費支出が前年度比で▲5.1%（▲0.5%）、GRPが▲5.1%（▲3.7%）、輸出が▲16.2%（▲11.9%）となり、失業率は4.1%（4.6%）まで上昇すると予測される。

*注（ ）はリーマンショック時（2008年度見直し）。

○GRP成長率は、2020年度は記録的な大幅マイナスとなる。21年度には回復に転じる（+2.6%）と見込むが、以前の水準に戻るのには2022年度以降と予測される。

（出典：（一財）アジア太平洋研究所 関西経済の現況と予測 No.49）

【その他】

○近畿の主要経済指標（出典：近畿経済産業局 令和2年6月17日付 近畿経済の動向）

	令和2年5月(令和2年3月指標中心)	令和2年6月(令和2年4月指標中心)
総括判断	弱い動きとなっている	悪化している(↓)
生産	緩やかな低下傾向	急速に低下している(↓)
個人消費	急速に弱まっている	一段と弱まっている(↓)
設備投資	増加している	増加している中、伸びは鈍化傾向(↓)
住宅投資	弱含んでいる	弱まっている(↓)
公共投資	請負金額は前年同月を上回った	→
輸出	前年同月を下回った	→
雇用	改善の動きが弱まっている	弱い動きがみられる(↓)
倒産	件数は前年同月を上回った	→

< 主要経済指標 >

	生産 鉱工業生産 指数	個人消費						住宅投資 新設住宅 着工戸数	公共投資 公共工事 請負金額	貿易		雇用		倒産 倒産件数
		百貨店・スーパー販売額 全店ベース	コンビニエンス ストア 販売額 既存店ベース	家電大型専門店 販売額	乗用車新規登 録・届出台数	消費者 物価指数	輸出額			輸入額	有効求人 倍率	完全失業率		
2018年	0.9	▲ 0.6	▲ 0.3	2.4	1.7	0.9	0.8	2.8	▲ 0.4	3.2	5.3	1.61	2.8	▲ 3.6
2019年	▲ 3.8	▲ 0.8	▲ 1.0	2.6	5.6	▲ 0.9	0.4	▲ 2.6	15.8	▲ 5.1	▲ 4.6	1.62	2.6	3.7
2018年度	▲ 0.3	▲ 1.1	▲ 1.1	2.7	2.0	1.4	0.5	7.0	0.9	▲ 0.1	2.3	1.61	2.8	▲ 6.5
2019年度	▲ 3.8	▲ 2.2	▲ 2.3	1.4	3.7	▲ 4.2	0.5	▲ 6.1	19.7	▲ 4.5	▲ 6.1	1.58	2.6	7.8
2019年 1~3月	▲ 3.3	▲ 1.4	▲ 1.8	3.8	3.8	▲ 0.8	0.1	10.1	3.3	▲ 5.7	▲ 3.5	1.63	2.7	▲ 7.2
4~6月	▲ 0.2	0.2	▲ 0.1	3.6	7.2	4.2	0.6	▲ 13.9	15.9	▲ 9.0	▲ 5.3	1.64	2.8	▲ 4.1
7~9月	1.8	3.4	3.1	0.7	18.3	10.5	0.3	▲ 2.6	7.8	2.1	3.7	1.61	2.5	15.7
10~12月	▲ 6.5	▲ 5.0	▲ 4.8	2.6	▲ 6.5	▲ 17.6	0.6	▲ 1.4	35.2	▲ 7.4	▲ 12.3	1.60	2.3	11.9
2020年 1~3月	1.9	▲ 7.1	▲ 7.2	▲ 1.3	▲ 3.8	▲ 11.8	0.5	▲ 5.9	25.1	▲ 2.8	▲ 9.4	1.48	2.7	9.1
2019年 4月	1.7	▲ 0.7	▲ 0.9	4.0	2.5	6.5	0.7	▲ 9.9	21.5	▲ 5.7	3.5	1.65	2.7	▲ 1.2
5月	1.2	0.6	0.3	4.2	8.7	6.4	0.6	▲ 26.4	16.6	▲ 10.4	▲ 5.2	1.64	2.8	▲ 9.7
6月	▲ 2.4	0.7	0.3	2.6	10.1	0.5	0.6	▲ 3.6	5.4	▲ 10.9	▲ 13.9	1.63	2.8	▲ 0.5
7月	4.7	▲ 3.3	▲ 3.5	0.2	▲ 9.3	5.7	0.6	5.8	▲ 1.6	▲ 1.7	▲ 0.5	1.62	2.6	8.8
8月	▲ 4.2	0.9	0.5	2.2	17.6	7.8	0.3	▲ 8.3	15.6	▲ 13.0	▲ 10.5	1.61	2.2	9.7
9月	4.1	13.8	13.4	▲ 0.5	57.4	16.7	0.2	▲ 5.3	12.9	27.5	30.3	1.61	2.7	32.6
10月	▲ 5.9	▲ 8.8	▲ 8.7	3.6	▲ 9.2	▲ 26.7	0.2	▲ 0.7	58.1	▲ 7.9	▲ 14.0	1.60	2.6	10.7
11月	▲ 4.9	▲ 3.1	▲ 2.8	3.3	▲ 2.3	▲ 12.9	0.6	▲ 9.0	31.2	▲ 10.2	▲ 16.5	1.60	2.1	10.9
12月	4.4	▲ 3.6	▲ 3.5	0.9	▲ 7.6	▲ 13.0	0.8	6.2	9.0	▲ 4.1	▲ 5.8	1.60	2.2	14.8
2020年 1月	3.0	▲ 2.1	▲ 2.0	2.1	0.3	▲ 12.3	0.7	▲ 13.8	33.0	▲ 3.6	▲ 7.4	1.51	2.4	6.9
2月	▲ 2.9	▲ 4.5	▲ 4.5	1.7	1.3	▲ 11.0	0.5	▲ 3.7	▲ 2.1	0.8	▲ 17.5	1.49	2.7	14.9
3月	▲ 0.9	▲ 14.5	▲ 15.0	▲ 7.2	▲ 11.1	▲ 12.0	0.4	▲ 0.4	40.2	▲ 5.2	▲ 4.2	1.43	3.1	6.1
4月	▲ 8.6	▲ 28.7	▲ 30.4	▲ 13.1	▲ 12.5	▲ 30.6	0.2	▲ 16.3	36.2	▲ 5.4	▲ 2.2	1.35	3.1	10.1